

令和5年度 館林市立第四小学校 第2回学校評価 結果一覧表

R6.2月

12月のアンケートでは、大変お世話になりました。アンケートの結果は、おおむねよい評価をいただいておりますが、目標に達しなかった項目については、全職員で問題を共有し、原因を分析するとともに改善策を立案しました。その他の項目については、現在の取組を継続し、効果を検証します。今後も、職員一同努力していきます。

羅 針 盤			方 策	前回 総合 評価	今回 総合 評価	改善策
評価対象	評価項目	具体的数値項目				
I 確かな学力 (自ら学び考 える子)	①	学校は児童が「わかった、できた」という授業を行っている。	「授業は楽しく分かりやすい」と答えている児童が80%以上である。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・①③では、目標を達成できたので、今後も現在の方策を継続して実施していきます。 ・②について 児童が自分の学習をマネジメントできるように、マンネリにならない課題を与えます。具体的には、毎週金曜日または、月に1週間等の期間を決めて、自主学習の日を設け、家庭学習に取り組みさせます。その際、保護者からのコメントやアドバイスを書いてもらう等の工夫をし、よりよい取り組みにしていきます。 児童が頑張った課程や成果を学級通信等で家庭にも周知してもらい、児童の学習意欲を高めていきます。
	②	学校は、児童に家庭学習の習慣が身に付くよう適切に指導している。	「家庭学習(読書を含む)を学年×10分以上している」と答えている児童が80%以上である。	B	B	
	③	学校は、ICTを効果的に活用した学習をしている。	ICT(タブレット、映像、プロジェクター等)を使用することによって、学習がわかりやすくなったと答える児童が80%以上である。	A	A	
II 豊かな心 (思いやりの ある子)	④	学校は児童があいさつができるように適切に指導している。	「自分からあいさつができる」と答えている児童・教師・保護者が80%以上である。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・④⑤について あいさつを自分からしたり、のびのびと学校生活を送ろうとする児童の様子が見られます。引き続き学校生活を送る中で児童の自己指導能力を伸ばす場や機会をつくり、高められるように支援していきます。また、自己指導能力について、保護者に話し、詳しく知ってもらう機会を設けていきます。 ・⑥では、目標を達成できたので、今後も現在の方策を継続して実施していきます。 ・⑦⑧について 児童との日々のコミュニケーションを大切に、児童からのSOSのサインを見逃さないようにします。 些細なことでも、保護者への連絡、また、その後の児童の様子の連絡などをこまめに行い、子どものよさなども伝えていきます。 児童には自分の気持ちを、自分で考え、自分の言葉で伝えることができるように、道徳、学活等の時間に考える場をつくっていきます。
	⑤	児童の自己指導能力を育成している。	「自分の行動は、自分の頭で考えて自分で決めて動くことができる。」と答える児童が80%以上である。	A	A	
	⑥	学校生活が楽しいと感じている児童が90%以上である。	学校生活が楽しいと感じている児童が90%以上である。	B	A	
	⑦	学校はいじめのない学校づくりを推進している。	学校のいじめへの対応や対策ができていると答える児童・保護者が100%以上である。	B	B	
	⑧	児童は学校に困ったことや悩みなどを相談できる。	「学校に相談がしやすい」と答える児童が90%以上である。	B	B	

Ⅲ 健康・体力 (心も体もたくましい子)	⑨	学校は、児童が基本的な生活習慣が定着するような働きかけを行っている。	毎日朝食をとっている児童が90%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・食事と体の成長を関連づけた授業を充実させる。 ・栄養士による朝食の大切さを扱った授業を実施する。 ・陸上、持久走、なわとびの練習時間を、年間を通して計画的に設定する。 ・朝行事に体育集会を取り入れる。 ・体育の授業で、鉄棒カード、なわとびカードを準備し、自主的に練習ができるようにする。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・⑩について 引き続き、生活習慣の見直しや睡眠の大切さについて、日頃から啓発していくとともに、保護者と連携を図りながら生活習慣の改善を図っていきます。
	⑩		毎日1日8時間以上の睡眠をとっている児童が90%以上である。		B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・⑪について 休み時間には、高学年の児童が下級生の児童にも声をかけ、外で一緒に遊ぶ姿も見られます。高学年の児童が引き続き下級生をリードできるように見守っていきます。運動会などの行事だけでなく、普段の体育の授業の様子などを保護者に発信し、紹介していきます。また、今年度は校内駅伝大会を実施し、多くの保護者に見に来ていただきました。来年度もそのような場合は積極的に学校に足を運んでもらうように呼びかけていきます。 長期休みに配付しているステップアップカードに運動の欄を設け、児童に体力向上を促していきます。
	⑪	学校は、進んで体力の向上を図ろうとする児童の育成に努めている。	進んで体力の向上を図ろうとする児童が80%以上である。		B	B	
Ⅳ 家庭や地域との連携	⑫	学校は、学校の考えや児童の様子を保護者にわかりやすく伝え、理解を得ている。	「学校の考えや子どもの様子が分かる」と答えている保護者が、80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより、学年だより、学級だよりを定期的に配布し、学校ホームページでも学校や児童の様子を保護者や地域へ発信する。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成できたので、今後も現在の方針を継続して実施していきます。 ・⑭について 学校運営協議会では、地域と目標や課題を共有し、学校運営の改善や目指す学校像の実現を図っていきます。 CS活動において、地域の方々と意思の疎通を図りながら進めていきます。地域の人材を積極的に取り入れ、必要に応じて、ボランティアを募集し、地域と学校との関係を密にし、協力して子どもたちの育成に努めます。
	⑬		「学校に連絡や相談がしやすい」と答えている保護者が80%以上である。		A	A	
	⑭	学校は、目指す学校像「地域とともに学び、子どもの夢と可能性を育む学校」の実現に努めている。	「している」と答える児童・保護者・教員が80%以上である。		A	A	
Ⅴ 安全確保・施設設備	⑮	学校は、交通事故防止、火災・地震・不審者対策など、安全教育の徹底を図っている。	交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している児童が100%である。	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署と連携して、参加体験型の交通安全教室、不審者対応を消防署と連携して、実際の事案や災害を想定した不審者対応、火災、地震を想定した避難訓練を実施する。 ・学級活動において、安全な歩行の仕方について指導する。また、交通安全教室を実施し、中高学年の児童に自転車の乗り方の指導を行う。 ・学期末の集団下校時に、通学路点検を行い、登下校の安全確保に努める。 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・⑮について 朝の会、帰りの会等で、日常的にタイミングよく継続的に指導していきます。交通指導ボランティアの方に引き続き協力をしていただき、登下校時の危険箇所の指導をお願いしていきます。 ・⑯について 避難訓練の内容や様子を保護者へ伝え、家庭への啓発を継続的にしていきます。また、家庭に地域の防災訓練等への参加を促したり、授業参観で防災について取り上げたりしていきます。能登地方での震災を教訓に、自分のこととして考え、避難場所、経路について家庭でも話し合いをしてもらうように保護者に呼びかけていきます。 不審者対応などの訓練では、小規模校としての利点を生かし、今後も全員に模擬体験をさせていきます。
	⑯		災害や火災発生時の避難の仕方がわかると答える児童が90%以上である。		B	B	
Ⅵ キャリア教育	⑰	学校は、自分の将来の夢や希望について主体的に考えるキャリア教育の推進を図っている。	「将来の夢や希望について考えている」と答えている児童が80%以上である。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合や社会、学級活動などを中心に、自分の将来や進路について考える活動を意図的に設定し、キャリア教育を充実させる。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 目標を達成できたので、今後も現在の方針を継続して実施していく。 ・⑰について 今年度は、作文の日で児童に「将来の夢」について書き、保護者の方にも見ていただき、自分の子どもが将来をどのように考えているのかが伝わり、好評でした。来年度も実施していきたいです。
	⑱		「自分の持ち味を理解し、それを生かそうとしている」と答えている児童・保護者が80%以上である。		A	A	

保護者からのご意見に対する回答

保護者アンケートの中で、いくつかのご意見をいただきましたが、全体に関わるご意見のみ、ここで回答させていただきます。

コメント：四小ホームページをもっとたくさん更新してほしい。

回答：要望を書いてくださりありがとうございます。ご意見をいただき、ホームページの更新をほぼ毎日行うようにしました。今後もよろしくお願ひします。